

第 232 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和 3 年 10 月 12 日(火) 開催 会場：貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」】

1. 株式会社ネクステッジテクノロジー 代表者 坂本 堪亮 氏 (<http://www.nextedgetech.com/>)

【住所】茨城県つくば市二の宮 1-13-4 シーズツクバ 2-302 【設立】2004 年 3 月 【資本金】10,000 千円

【事業概要】「aeroTAP、タッチレスインターフェイス」: 触らず PC を操作のコンセプトのもと、弊社が開発を進めてきた基幹事業です。今や感染対策として、「非接触」操作は必須の技術設備であることから、あらゆるシーンでの実用化にむけて、より一層の鋭意技術開発を進めています。

独自開発の小型 3D カメラ(ステレオビジョン方式、aeroTAP 3D カメラ)を今お使いの既存システムに接続するだけでタッチレス操作を実現できます。キーボードもマウス操作も不要で、離れた位置から操作を可能にする「手のひらモード」と、コロナ禍で休止しているタッチパネル等浮かした指でも操作できる「非接触タッチパネルモード」で再稼働を可能にします。どちらも画像処理を軽くしてタブレット PC でも動作可能で、ハイスpekクな PC は必要ありません。スマートホームや、受付システム、モビリティロボットや VR/AR、人物動作解析等の分野で利用を広げております。

【コメント】タッチレスの需要は、エンターテインメントからインフラに広がりつつあります。同社の商品は、医療現場においては外科手術のコンピュータ支援システムとして、医療画像アクセス支援、内視鏡手術支援を行い、院内感染のリスクを減らすことが出来ます。今後は日本国内のみならず、米国およびヨーロッパなど海外への展開も検討しているそうです。そして更に新しい 3D カメラの開発も行っていきたいとおっしゃってました。



2. ORLIB 株式会社 代表者 佐藤 正春 氏 (<https://www.orlib.jp/>)

【住所】東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナーラボ(南研究棟) 【設立】2020 年 5 月

【資本金】3,000 千円

【事業概要】独自技術に基づく高エネルギー二次電池、およびその関連事業を行っています。弊社の高エネルギー電池は新製法により Si 負極材を実用化し、また現在正極材として有機チオアミン化合物の実用化開発をしています。まず新負極材を使ってセルとして試作・動作確認が完了した ORLIB-1(エネルギーは従来の 1.5 倍)、および原理実証が完了した新正極材も合わせた ORLIB-2、および 3(エネルギーは従来の 2 倍、および 3 倍)の 3 種類であり、このうち ORLIB-1 については長時間飛行が可能なドローン用電池としての市場調査を開始しています。まずは ORLIB-1 から需要に応じて委託生産、あるいはパイロットプラントの導入などによる量産化を行ってゆきます。

【コメント】同社は大学発新産業創出プログラム(JST START)から生まれたスタートアップベンチャー。ドローン市場だけでも昨年は 1200 億円の市場規模があるとおっしゃっておられました。この高エネルギー電池は、インフラ検査用ドローンからスタートし、短時間で開発が出来る HAPS や eVTOL 分野、更には少し開発時間を要し、試作には大型設備を必要とする EV、電力貯蔵にまで、事業展開が期待されます。



3. 株式会社 NX resort 代表者 田中 次紀 氏 (<https://nxresort.com/>)

発表者 常務取締役/財務統括/CFO 太田 憲利 氏

【住所】東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー17F 【設立】2021 年 9 月

【資本金】9,900 千円

【事業概要】弊社は「空間デザイン」「ターゲットマーケティング」「AI/IT」この 3 つのシナジーをリゾート業に活かし、「時代に取り残された時空間をリゾートの息吹で蘇らせる」をミッションに老朽化物件のリノベーションを行い、地方創生・SDGs・働き方の多様性(アフターコロナ)などの社会課題の解決を目指しております。

具体的には、バブル期に立ち上がった地方のリゾートマンションは所有者の高齢化などの影響により、管理費の回収不良などにより、手入れが行き届かず建替や修繕などの見通しが立たない状態となっております。その一部屋ずつを買い取りまたは賃貸を行い、リノベーションし、リゾートとして運営し、収益を生むという仕組みです。

老朽化した物件に人流が生まれ、収益が回ることになることで、老朽化物件のバリューアップにもつながる社会的に意義のある事業となっております。

【コメント】このリノベーションした物件の対象層は主に若年層(18~23 歳)で、インスタ映えする物件をインフルエンサーが投稿することで、広告費もかけずにページビューを増やすことが出来、常に 3 カ月先まで予約で埋まる状況になるそうです。同社の狙う市場は、リゾート・旅館と簡易宿泊所間のブルーオーシャン市場に焦点を充てるそうです。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 233 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 3 年 12 月 14 日(火) 13:30~15:00

■会 場: 貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 3-19-14 加瀬ビル 118-2 階

第 234 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 3 年 2 月 8 日(火) 13:30~15:00

■会 場: 貸し会議室「新横浜 3 丁目大ホール」

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 3-19-14 加瀬ビル 118-2 階

【感想】今回の発表会は天気が悪く、足元がお悪い中、会場参加の方々も多数ご出席を賜りました。年内はあと 1 回の開催となりましたが、今後、発表会でのご発表をご希望される企業がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナーズ、(株)TNP オンザロード
(株)TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹